

中山の園 企画調整室・総務部

経営方針

施設・事業所の運営が円滑に実施できるよう、グループ内の連携を図るとともに、地域のニーズに対応するため、支援スキルの向上や障がい特性の理解を深めるための多様な研修を実施し、セーフティネットの役割を果たします。

障がい者の地域生活を支援するため、関係機関や団体等と連携して各種相談に応じる等により、地域福祉を推進します。

財務・会計事務等に必要な知識の習得に継続して取り組むとともに、適正かつ効率的な予算執行、施設の維持管理、敷地環境の保全、感染症予防と対応、食生活・健康管理の充実を通じて、中山の園グループ全体の適切な施設運営を行います。

■ 中山の園 企画調整室

[改築整備、入所等利用調整、効率的経営]

■ 中山の園 総務部

[中山の園グループ全体の予算・決算管理調整、建物・設備の維持管理、給食の提供、利用者の健康管理等]

■ 相談支援事業所「中山の園」

[障害児相談支援、特定相談支援、一般相談支援]

取り巻く環境

開設から 40 年以上が経過し、施設・設備の老朽化、利用者の高齢化や心身機能の低下による重度化が進み、施設の構造が生活に適切とは言えない生活環境となっています。

経年劣化に対応し、既存建物・設備の必要な補修や改修を進め、利用者へのサービスの提供に係る安心・安全な環境の整備が必要です。

利用者の高齢化に伴い、通院支援体制の確保や健康管理の充実、栄養管理体制の構築等を継続する必要があります。

新型コロナウイルスを含む感染症については、ウイルスを持ち込まないための基本的な対策の徹底が必要です。

多様なニーズに幅広く対応できるよう、職員の支援スキルを高めるなど専門性の向上が求められています。

令和6年度【事業の重点事項】

1 人権尊重と虐待防止の意識の徹底

人権尊重及び虐待防止について、虐待に繋がる支援はないか、各施設・事業所の人権侵害自己チェックを共有し、虐待防止委員会の開催や虐待防止に係る研修会を開催し、中山の園グループ全体で人権の尊重及び虐待防止についての意識の強化を図ります。

2 安心・安全なサービスの提供

利用者の状態に応じた支援スキルの向上を図るため、グループ全体の研修会を開催します。

福祉サービス提供の基礎となる各種法令や個別支援計画の作成、会計・契約事務等、適切な事務の遂行に向け、研修の機会を確保し、日々のOJTによる取組を強化します。

施設の経年劣化に対応するため、随時点検を実施し、必要な修繕を迅速に行うことにより、安全・安心なサービスを提供していきます。

新型コロナウイルス感染症等、感染防止対策を継続し、グループ全体の情報共有、迅速な初動対応を取り、利用者の健康保持に努めます。

3 食生活の充実と健康維持

高齢化等により身体機能が低下している利用者に対し、個々の状況に応じた食事を提供するため看護師、栄養士、生活支援員等、多職種連携のもと栄養マネジメントを推進します。

また、日々変化する利用者の健康状態等を把握・共有し、通院・看護・日常支援等に的確・迅速に対応し、利用者の健康維持に努めます。

4 地域福祉の推進

中山の園グループ各施設、事業所が実施している地域公益活動や地域交流事業等が、地域の福祉ニーズにマッチしたものとなるよう、必要な調整を行います。

さらに、地域のセーフティネットとして、様々な生活課題等を抱える方々を支援するため、相談支援事業所や援護の実施者等と連携を図り、体験入所や福祉サービスの利用を調整し、地域福祉を推進します。

5 業務の効率化を図り、働きがいのある職場作り

導入している支援記録等システムの基本操作に係る勉強会の開催や介護機器の導入を進め、職員の負担軽減や業務の効率化を図ります。

ワークライフバランスに配慮した職場作りを進め、職員の心身の健康を維持し、職場への定着や職員の確保に繋げ、働きがいのある職場を目指します。

6 経営の安定・強化

安定した収益を確保するため、新規の受入れを進め利用率の向上や各施設・事業所と情報共有を図りながら、引き続き経費の削減に努め、経営の安定を図ります。

また、職員の経営意識の醸成を図るため、決算分析・給付費に係る学習会を実施します。

7 改築整備に向けた検討を推進

県の中山の園整備基本計画の策定に向け、中山の園の現状や今後の課題等について、ワーキンググループにおける検討に際し、積極的に意見提言を行います。